

第 136 回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成 27 年 4 月 21 日 (火) 16 時 00 分～17 時 22 分

場 所 大学本部棟 5 階第 1 会議室 (TV 会場：医学部管理棟 2 階小会議室)

出席者

(評議員) 島田学長、早川理事、堀理事、下間理事、杉山理事、藤井理事、岩崎副学長、中村教育人間科学域長、武田医学域長、豊木工学域長、黒澤生命環境学域長、竹内附属図書館長、

大隅・時友・杉田・中尾・柴田・熊田・坂本・柳田・佐藤・風間各教授

(列席者) 鮎川監事、古井監事、

竹田・堀(裕)・日永・北村・茅・白沢各学長補佐、

高村総務部長、中村人事部長、本多財務管理部長、

松永施設・環境部長、清水教学支援部長、大木総合情報戦略部長、

山田医学域事務部長、山田研究支援課長、望月企画課長、小林総務課長、

杉浦人事課長、九鬼財務管理課長、梶原教務課長、仙洞田学生支援課長、

佐野教育人間科学域支援課長、島田工学域支援課長、平出生命環境学域支援課長、

石原監査室長

議事要録確認

第 135 回 (臨時) 教育研究評議会 (27. 4. 1 開催) 議事要録を確認した。

報告事項

1 役員会の開催状況について

下間理事から、第 156 回 (臨時) 役員会 (27. 4. 2 開催) の開催状況について、資料 1 により報告があった。

2 大学院総合研究部会議の開催状況について

下間理事から、第 7 回大学院総合研究部会議 (27. 4. 14 開催) の開催状況について、資料 2 により報告があった。

3 助教の採用について

学長から、国立大学法人山梨大学教員選考手続きに関する規程第 9 条に基づく助教 20 名及び特任助教 14 名の採用について、資料 3 により報告があった。

・平成 27 年 4 月 1 日採用助教 20 名 (医学域 17 名、工学域 1 名、生命環境学域 2 名)

・平成 27 年 4 月 1 日採用特任助教 14 名 (医学域 13 名、生命環境学域 1 名)

4 学生の懲戒について

堀理事から、窃盗行為を行った大学院博士課程学生 1 名 (3 年次生) に対し、退学の処分を行い、定期試験において不正行為を行った学部学生 2 名 (1 年次生及び 2 年次生) に対し、それぞれ停学 1 カ月の処分を行った旨、報告があった。

- 5 学生の学籍異動について
堀理事から、学生の学籍異動について、資料4により、平成26年度3月期の休学・退学・復学・除籍許可者数の報告があった。
- 6 平成26年度卒業・修了生について
堀理事から、各学部等別の平成26年度卒業・修了生の男女別人数について、資料5により報告があった。
- 7 平成26年度卒業・修了生の進路について
堀理事から、平成27年4月1日現在の平成26年度卒業・修了生の進路状況について、資料6により報告があり、最終的な進路状況（5月1日現在）は関係委員会で整理する旨、併せて説明があった。
- 8 平成27年度山梨大学入学者選抜試験実施結果について
堀理事から、平成27年4月1日現在の平成27年度山梨大学入学者選抜試験実施結果について、資料7により報告があった。
- 9 瀋陽薬科大学との学術・教育交流協定の締結について
堀理事から、瀋陽薬科大学との学術・教育交流協定の締結について、資料8により報告があった。
- 10 平成26年度山梨大学研究費配分状況（100万円以上）について
早川理事から、平成26年度山梨大学研究費配分状況（100万円以上）について、資料9により報告があった。また、今後データをさらに解析して研究力の分析を行い、予算配分等支援についての戦略を考えていきたい旨、併せて説明があった。
- 11 平成27年度科学研究費助成事業内定状況について（速報値）
早川理事から、平成27年度科学研究費助成事業内定状況について、資料10により、研究種目別及び学域・センター別に採択件数の報告があり、全体としては件数及び配分額が昨年度より増加した旨の説明があった。
- 12 COC+申請における検討について
早川理事から、COC+申請における検討について、資料11により、事業の概要並びに6月末の文科省への申請に向けた検討状況の報告があった。また、地域志向型科目の全学必修等を検討しており、各学域からプロジェクトチームに協力いただきたい旨、併せて説明があった。
- 13 平成27年度国立大学改革強化推進補助金（特定支援型）の交付内定について
杉山理事及び本多財務管理部長から、平成27年度国立大学改革強化推進補助金（特定支援型）の交付内定の状況について、資料12により、平成27年度新規雇用分については大学の自助努力により進めるよう文科省から依頼があった旨の報告があった。また、第2期中期計画に

「平成 28 年度には若手教員の構成比を 20%とする」目標を掲げており、引き続き承継職員の若手教員の雇用を推進したい旨の説明があった。

- 14 第 3 期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方（中間まとめ）について
杉山理事及び本多財務管理部長から、文科省から公表された第 3 期中期目標期間における国立大学法人運営費交付金の在り方（中間まとめ）について、資料 13 により、各大学の機能強化の方向性に応じた重点支援の枠組み等の報告があった。
- 15 平成 27 年度 収入・支出予算学内当初配分について
杉山理事及び本多財務管理部長から、平成 27 年度収入・支出予算学内当初配分について、資料 14 により、予算区分別に報告があった。
- 16 平成 27 事業年度長期借入金の認可申請等について
杉山理事及び本多財務管理部長から、平成 27 事業年度長期借入金の認可申請等について、資料 15 により、（独）国立大学財務・経営センターからの所要額の借り入れ及び長期借入金償還計画の報告があった。
- 17 平成 27 年度資金運用方針及び資金繰計画について
杉山理事及び本多財務管理部長から、平成 27 年度資産運用方針及び資金繰計画について、資料 16 により、昨年同様に 26 億円を上限として中期・短期の運用を行うこととした旨の報告があった。
- 18 医学部土地の貸付について
杉山理事及び本多財務管理部長から、外部委託型（土地貸付・公募・独立採算）PETセンター事業の実施に伴う医学部キャンパスの土地の貸付について、資料 17 により報告があった。
- 19 平成 26 年度資金運用実績について
杉山理事及び本多財務管理部長から、平成 26 年度資金運用実績について、資料 18 により、受取利息額等の報告があった。
- 20 国立大学法人山梨大学役員会規程の廃止、及び国立大学法人山梨大学役員会細則等の制定について
下間理事から、役員会の出席者として監事を明確に位置づけるため、国立大学法人山梨大学役員会規程を廃止し、国立大学法人山梨大学役員会細則を制定すること、併せて、国立大学法人山梨大学経営協議会細則及び国立大学法人山梨大学教育研究評議会細則を一部改正することについて、資料 19 により報告があった。

審議事項

- 1 教員の昇任選考（案）について

学長、中村教育人間科学域長及び武田医学域長から、国立大学法人山梨大学教員選考手続に関する規程第7条に基づく教員の昇任選考（案）について、資料20及び机上配付回収資料により4名の教員に係る選考経緯等説明があり、審議の結果、これを承認した。

・平成27年5月1日昇任教員4名

（教育人間科学域（教養教育センター）教授1名、医学域准教授1名、医学域講師2名）

2 学長選考会議学内委員の選考（案）について

学長から、国立大学法人山梨大学学長選考会議規程に基づく学長選考会議学内委員選出に係る申し合せ（案）について、資料21により説明があり、審議の結果、これを承認した。また、医学域を除く3学域評議員のうち1名については、今回は生命環境学域から選出することを確認した。引き続き学長から、藤井理事が医学部附属病院長を兼ねるため、本申し合せに基づき医学部附属病院職員のうち学長が指名する評議員として、佐藤評議員を選出したい旨、説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、生命環境学域から選出する評議員については、学長に一任し、次回の本会議で報告することとした。

3 名誉教授の選考（案）について

学長から、山梨大学名誉教授称号授与規程第4条に基づく名誉教授の選考（案）について、資料22により9名の候補者の説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・前役員 4名
- ・前教授（教育人間科学域） 1名
- ・前教授（医学域） 2名
- ・前教授（工学域） 1名
- ・前教授（生命環境学域） 1名

4 名誉顧問・名誉参与の称号授与候補者（案）について

学長から、山梨大学名誉顧問称号授与規程第2条第1項第1号に基づく名誉顧問称号授与候補者並びに山梨大学名誉参与称号授与規程第2条第1項第1号及び第4号に基づく名誉参与の称号授与候補者について、資料23により9名の候補者の説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・名誉顧問として前学長及び山梨県知事
- ・名誉参与として前理事（4名）及び前経営協議会学外委員（3名）

5 平成27年度文科省科学技術人材育成費補助事業への応募（案）について

下間理事から、男女共同参画推進室が検討している平成27年度文科省科学技術人材育成費補助事業への応募（案）について、資料24により、4月末の文科省への申請に向けた2事業の検討状況と今後の女性研究者の採用目標数（案）の説明があり、審議の結果、各学域と調整しつつ申請準備を進めることを承認した。

- ・お茶の水女子大学が申請するコンソーシアム構築事業への参画
- ・ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業（連携型）への応募

6 リヨン第三大学との教育交流に関する協定締結の変更（案）について

堀理事から、リヨン第三大学との教育交流に関する協定締結の変更（案）について、資料25

により、学部間協定から大学間協定に変更して交流をさらに充実させたい旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

7 国立大学法人山梨大学授業料等に関する特例を定める規程の制定（案）について

堀理事から、国立大学法人山梨大学授業料等に関する特例を定める規程（案）について、資料 26 により、東日本大震災において被災した本学への志願者に対し、救済措置を引き続き実施する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

8 その他

豊木工学域長から、大学院医学工学総合教育部修士課程の改組に伴い、優秀な学生を確保するため入学試験を 8 月末までには実施する必要があるとの意見があり、大学院改組に係る設置審査の進捗状況を踏まえて今後のスケジュールを確認し、情報共有していくこととした。

以上